

令和元年度 事業報告

(事業概要)

国が進める継続雇用制度の導入により、社会保障制度の見直しや定年制の延長、再雇用制度の導入や年金開始時期の引き上げ等高年齢者を取り巻く環境が大きく変化しています。

このような国の施策から、シルバー人材センターの会員登録状況も60歳前半の方の入会は少なく、平均70歳の方の入会者が増えてきている状況となっております。

また、事業の基盤強化を図るために市広報紙や新聞の折り込みチラシ等を利用し、会員募集等を行い「会員の拡大」「就業機会の拡大」に努め、更に駅前で役職員による街頭啓発を行いました。

令和元年度に策定いたしました中期経営計画には、会員の増強・拡大、女性部会の設立の検討、安全・適正就業の強化等活動をしてまいりましたが、その結果、会員の増強・拡大は出来ませんでした。女性部会を設立し令和2年度より活動を開始します。また、安全・適正就業要綱等の見直しを行い、より細かな対応ができるよう改正いたしました。

更には、本年度も高年齢者の受け皿としての充実に努め、行政をはじめ事業所や地域住民のご理解、ご協力を頂きながら各事業の推進及び受注契約目標達成に向けて取り組んでまいりました。

令和元年度実績の概要といたしましては、会員数は553人(前年度比39人減)、就業実人員は526人(退会者除く)、就業率は95.1%となりました。

そして、受託事業の就業延人員は58,311人日、契約金額は241,145千円、独自事業の就業延人員は1,515人日、契約金額は3,320千円となり、合計では就業延人員は59,826人日、契約金額は244,465千円(前年度比7,901千円増)となりました。

しかし、新型コロナウイルスの感染予防の影響で、年度末(3月)の事業が減少し事業実績が約869千円の減となりました。

一方、安全・適正就業につきましては、平成30年度の事故件数34件に対し、令和元年度の事故件数14件と20件の大幅な減少となりましたが、事故件数としては少ない件数とは言えません。一昨年から多発している就業忘れ等も後をたたく大変残念な結果となりました。

毎年のことですが、事案発生にあたりセンターと安全・適正就業委員会では、就業委員会会議等で対策を講じてまいりましたが、会員1人ひとりが自覚と責任感を持って就業に取り組まなければ事故及び就業忘れは無くなりません。

今後は、中期経営計画を策定し2年目となります。1年目の様々な取り組みを総括しながら公益社団法人としての法令遵守と健全な財政運営を念頭に、地域住民や市を始めとする関係機関の信頼を得ながら魅力あるシルバー人材センターの運営を目指して参ります。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

就業開拓提供等事業

1 受託事業

会員への就業提供と就業開拓にあらゆる機会を捉え、高齢者のニーズに合った地域に密着した就業の機会を掘り起こし、個々の能力や希望に応じられるよう電話連絡や地域回覧等を通し会員募集を行い就業提供に努めました。

① 令和元年度事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
526 人	58,311 人日	95.1 %	241,145 千円

② 主な就業分野

- ・ 一般作業群・・・公園等の除草・清掃・草刈り、個人宅の除草・清掃、空き地等の草刈り、不法投棄物回収、チラシ配布、公共・民間施設内清掃、屋内外作業、不要品の搬出、空き家管理
- ・ 管理群・・・駐輪場管理、公共・民間施設管理、倉庫管理
- ・ 折衝外交群・・・売店事業、石焼きいも販売
- ・ サービス群・・・育児支援サービス、家事援助サービス、高齢者福祉サービス、親孝行支援サービス
- ・ 技能群・・・剪定、障子張り替え、網戸張り替え、衣料等リフォーム刃物研ぎ、まな板削り
- ・ 技術群・・・パソコン講師、車の運転
- ・ 事務群・・・毛筆宛名・毛筆賞状書き

2 独自事業

高年齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

令和元年度独自事業実績（就業人員重複者あり）

就業実人員	就業延人員	契約金額
46 人	1,515 人日	3,320 千円

ア 刃物研ぎ事業

就業人員	就業延人員	契約金額
3 人	24 人日	189 千円

イ 手づくりリフォーム作製販売

就業人員	就業延人員	契約金額
15 人	519 人日	823 千円

ウ 高齢者対象のパソコン教室

就業人員	就業延人員	契約金額
5 人	78 人日	210 千円

エ しめ縄販売

就業人員	就業延人員	契約金額
3 人	25 人日	87 千円

オ カミーリヤ売店事業

就業人員	就業延人員	契約金額
9 人	672 人日	835 千円

カ まな板削り

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	8 人日	46 千円

キ 植木鉢作成・販売

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	8 人日	23 千円

ク 布ぞうり教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	12 人日	28 千円

ケ 石焼きいも販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
12 人	169 人日	1,079 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業

1 職業紹介事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を有料職業紹介事業として実施した。

令和元年度職業紹介事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	2 人日	8 千円

ア 測量補助（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	2 人日	8 千円

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を派遣事業として実施した。

令和元年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
49 人	2,283 人日	9,320 千円

ア ゆめタウン 鮮魚パック詰め

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	595 人日	2,809 千円

イ ゆめタウン デイリー商品陳列

就業実人員	就業延人員	契約金額
8 人	335 人日	921 千円

ウ 株式会社JAアグリサポート筑紫 育苗作業

就業実人員	就業延人員	契約金額
14 人	102 人日	636 千円

エ 株式会社小柳 ラックの洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	131 人日	602 千円

オ 株式会社小柳 バターロール製造

就業実人員	就業延人員	契約金額
8 人	969 人日	3,165 千円

カ みい農業協同組合 荷受け補助

就業実人員	就業延人員	契約金額
6 人	34 人日	258 千円

キ 西日本高速道路エンジニアリング九州 コンクリート中塩分量測定

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	117 人日	929 千円

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業への理解を市民や事業所等に広く周知及び会員拡大のため、広報紙「天拝山」を全世帯に配布（10月）。ホームページ及び筑紫野市発行の広報「ちくしの」を活用した情報提供と新聞での折り込みチラシ配布をおこないシルバー事業の啓発に努めた。
- ・ 普及啓発月間の取り組みとして、近隣センター（筑紫地区5市）と合同で各市役所を訪問し、市長へシルバー事業への協力要請を行った。（10月）
- ・ シルバー人材センター事業の周知を行うため、役職員でチラシ入ティッシュを駅前街頭配布を行った。（10月）

- ・ 市が行う就学前の子どもたちの予防接種や健康診断等の開催時に、子育て支援事業就業会員による託児室「シルバーほほえみ」の利用チラシを配布した。
- ・ 手づくりグループ「夢」が作成したリフォーム作品は、カミーリヤにおいて（毎月2回）、RKBラジオまつり（10月）等で展示販売しシルバー事業の啓発を行った。

（2）社会参加活動

地域班組織体制で各地区において、それぞれの実情に合わせたボランティア活動を実施した。

- ・ 地域の公園等清掃作業
- ・ 団地内の美化作業
- ・ 児童通学路の美化作業
- ・ 小学校の校内周辺の草刈り、除草、軽易な剪定作業

（3）地域交流活動

- ・ 会員、市民対象に、パソコン教室、布ぞうり教室、子育て講習会、剪定講習会、家事援助講習会を開催した。
- ・ 「筑紫野市カミーリヤフェスティバル」と同日にシルバー人材センター敷地内で「シルバーフェスティバル」を開催し、一般市民を交えて会員の日ごろの活動発表や手づくり作品、会員が作った野菜等販売を行った。
- ・ 10年目となる「親子でコンサート」は「親子で楽しむクリスマス」に名称を変え、就学前の子どもたちと子育て中の世代が生演奏や会員による手遊び等を一緒に楽しみ、参加者から毎年好評をいただいている。

（4）会員拡大・女性会員拡大

- ・ 市広報紙「ちくしの」に毎月1回入会説明会の日程を掲載した。
- ・ 市各関係施設に会員募集のポスター掲示及びチラシを設置した。
- ・ シルバー人材センターホームページで会員募集を行った。
- ・ 新聞に折込チラシ（3回）を入れ会員募集を行った。
- ・ 市広報紙と同時にチラシ（1回）を入れ会員募集を行った。
- ・ センター広報紙「天拝山」を全世帯（約41,200世帯）に配布し会員募集を行った。
- ・ 市民対象の教室等毎に会員募集を行った。
- ・ 女性会員拡大の基盤となる、女性部会の設立を行った。

2 安全・適正就業推進事業

（1）安全・適正就業対策

① 講習会・研修会等

- ・ 安全・適正就業講習会を実施し、NPO法人福岡県レクリエーション協会専務理事佐藤靖典様より「安全は、何気ない日常の積み重ねから」、筑紫野市健康推進課課長補佐山田真理子様より「熱中症」予防についての講話をいただき、203名の会員が参加し必要な知識を習得した。

② 安全対策

- ・ 「安全は全てに優先する。」の理念のもと、安全・適正就業委員による就業現場巡回パトロール（12回）を実施。
- ・ 昨年度事故件数が多かった職群班が安全就業宣言を行い安全に努めた結果、事故発生件数は14件と前年度と比べ20件減少し、安全に対する意識が出て来たと言える。
- ・ 安全作業チェック表により確認をし、安全就業を心掛けるように意識の高揚を図った。
- ・ 事故及び就業規則違反を起こした会員を、処分基準に沿って安全・適正就業委員会で処分を決定し、処分を行った。
- ・ 事故等は、毎月の地域班回覧で会員に周知を図り、また県連合会発行の「ふくおか」等も回覧し、安全意識の高揚に努めた。
- ・ 安全意識の高揚につなげるため、安全標語を募集し7月の安全・適正就業講習会において最優秀者の表彰を行い、標語については事務所内の掲示板などに掲げ会員、職員の安全就業に対する意識啓発に活用した。
- ・ 新入会員説明会では、「安全・適正就業のチェックポイント」の教本を配布し、安全就業の徹底と啓発に努めた。
- ・ 全会員の健康管理状況を会員更新時の調査票で確認し、新会員に対しては登録時に健康診査を受診するよう呼びかけを行った。
- ・ 就業前の準備運動実施の周知を行った。
- ・ 熱中症予防のチラシを地域回覧し、熱中症予防の啓発に努めた。

(2) 適正就業の徹底

- ・ 新規の作業依頼については作業現場を確認及び内容を精査し、請負・委任での契約を検討、そぐわないものについては派遣または有料職業紹介に切り換え適正就業の徹底に努めた。
- ・ 長期就業については、同一現場最長3年を上限としたローテーション就業を実施し、ワークシェアリング(仕事の分かち合い)の徹底を図り、適正就業に努めるとともに、未就業者対策として新会員や未就業会員を優先的に就業させる機会の提供を行った。
- ・ 会員の平均年齢の上昇に伴い、現状に合わせ管理就業関係の紹介年齢の上限を75歳から80歳へ変更した。

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

地域班の回覧板で就業募集等の情報提供を行い、就業相談を偶数月の第2金曜日と今年度事業が終わる現場の会員対象に3日間就業相談会を実施。

随時、来訪者や電話等で就業相談を実施した。なお令和元年度は149人の就業相談があった。

(2) 入会説明会の開催

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回第2水曜日に入会説明会を開催。

令和元年度においては、説明会に154人の参加があり70名の入会となり、入会率は45.4%であった。

4 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身につけ、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施した。

- (1) 草刈作業における機械の安全な取扱い等の技能講習として、刈払機取扱の講習会を2回実施し11名の参加があった。
- (2) 女性部会設立に向け女性会員(理事含む)6名が先進地視察研修を行い、女性部会立ち上げの経緯等についての研修を受けた。
- (3) 利用者へのサービス向上と会員の安全意識向上のため、接遇講習及び交通安全講習会を開催した。
- (4) 自動車事故対策機構に依頼し、バス運転班15名を対象に運転適正診断を行った。

職群別契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	比率(%)	主な就業分野
技 術 群	7	15,554,920	6.4%	マイクロバス運転 広報車運転
技 能 群	862	23,114,566	9.5%	剪定 襖・障子・網戸貼替え
事務整理群	56	708,344	0.3%	毛筆筆耕 パソコン等作業
管 理 群	48	86,604,761	35.4%	駐輪場管理 施設管理等
折衝外交群	2	1,914,095	0.8%	売店事業 石焼きいも販売
一般作業群	878	101,531,512	41.5%	公園等の除草清掃 空地の草刈り 屋内外作業 他
サービス群	1,247	15,036,756	6.1%	子育て・福祉・家事援助サービス
計	3,100	244,464,954	100.0%	

公共・民間及び独自事業別契約件数及び契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	就業延人員(人日)
公共事業	206	157,747,385	37,747
民間事業	2,885	83,397,674	20,564
独自事業	9	3,319,895	1,515
計	3,100	244,464,954	59,826

会員の状況（令和2年3月31日現在）

（1）会員数及び平均年齢

性別	会員数	平均年齢	最高年齢
男	427	74.2	88
女	126	73.3	90
計	553	74.0	

（2）会員の年齢別構成

性別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男	13	68	154	142	50	427
女	5	27	47	33	14	126
計	18	95	201	175	64	553
割合	3.3%	17.2%	36.3%	31.6%	11.6%	100%

（3）会員の入退会状況

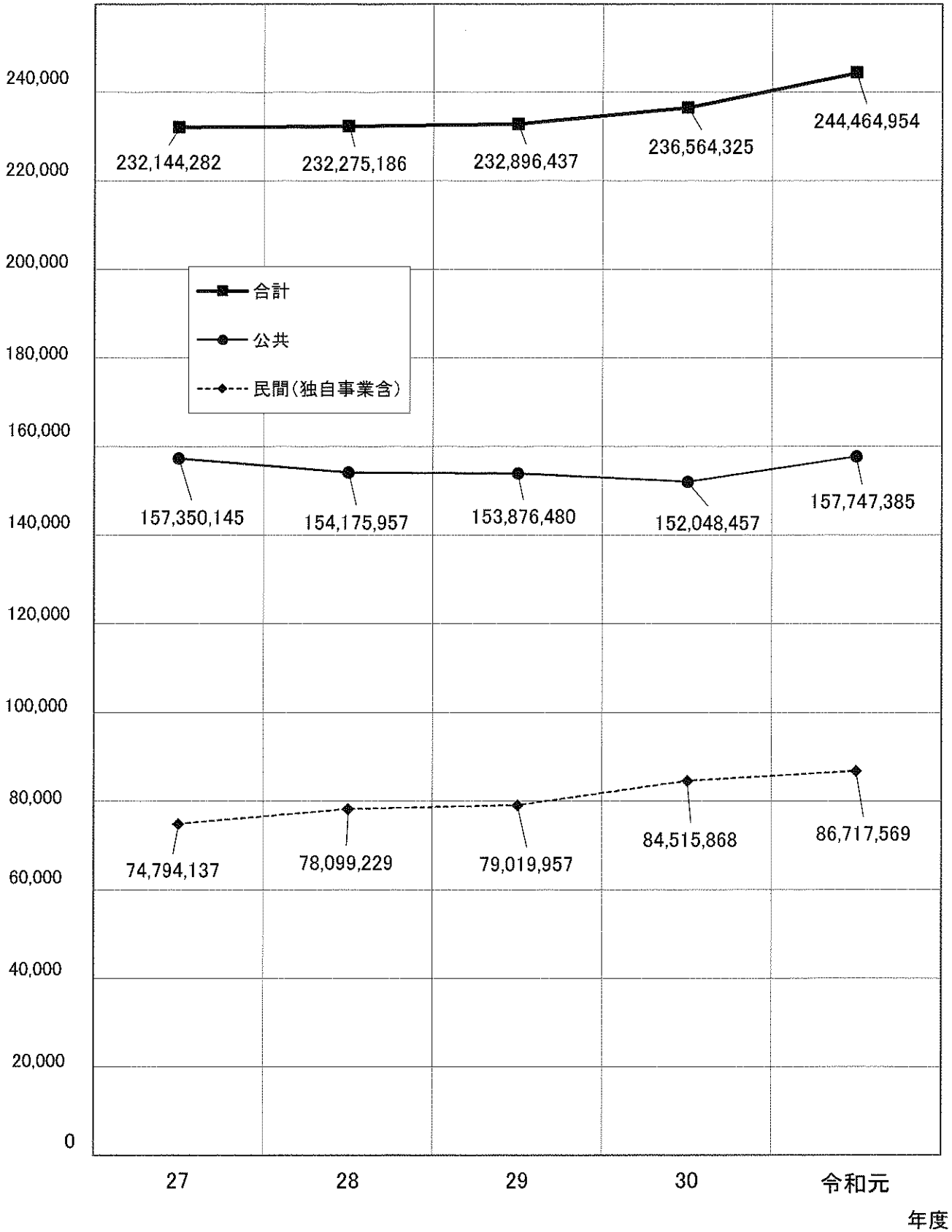
	入会者数			退会者数			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成30年度末							457	135	592
平成31年4月1日	6	4	10	-	-	-	463	139	602
平成31年 4月	2	1	3	14	6	20	451	134	585
令和元年 5月	13	0	13	1	0	1	463	134	597
6月	7	3	10	3	0	3	467	137	604
7月	3	0	3	4	1	5	466	136	602
8月	7	0	7	6	1	7	467	135	602
9月	10	3	13	4	0	4	473	138	611
10月	7	7	14	2	3	5	478	142	620
11月	1	0	1	3	1	4	476	141	617
12月	2	1	3	2	0	2	476	142	618
令和2年 1月	1	2	3	6	2	8	471	142	613
2月	0	0	0	3	0	3	468	142	610
3月	0	0	0	41	16	57	427	126	553
合計	59	21	80	89	30	119	Δ30	Δ9	Δ39

(4) 退会理由

理 由	人 数	%	理 由	人 数	%
病 気	37	31.1	家庭の事情（介護等）	18	15.1
その他で就職	23	19.3	希望する仕事なし	8	6.7
加 齢	10	8.4	就業する機会なし	3	2.5
転 居	4	3.4	センター運営に不満	2	1.7
死 亡	3	2.5	その他	11	9.3
			合 計	119人	100%

過去5年の事業実績の推移

千円



令和元年度 主な行事

1. 定時総会・理事会等

会 議 名	開催日	内 容
定時総会	5月31日	出席者469名（内委任状188名）
第1回 理事会	4月25日	令和元年度定時総会等について
臨時理事会	5月31日	理事長の選任等について
臨時理事会	8月29日	事務費率の変更等について
第2回 理事会	9月26日	事業普及啓発促進月間行事計画等について
第3回 〃	12月19日	令和元年度収支予算補正等について
第4回 〃	3月24日	令和2年度事業計画（案）等について
定期監査	4月23日	平成30年度定期監査
中間監査	11月19日	令和元年度中間監査（4月～9月分）
第1回 事業部会	6月 3日	令和元年度活動計画について
臨時 安全・適正就業委員会	5月29日	不適正就業行為の審議等について
第1回 安全・適正就業委員会	6月 3日	安全・適正就業対策基本計画等について
第2回 〃	6月25日	安全・適正就業強化月間の取組等について
第3回 〃	6月10日	不適正就業行為の審議について(持ち回り)
第4回 〃	7月 1日	不適正有業行為の審議について
第5回 〃	7月24日	不適正有業行為の審議について
第6回 〃	8月 8日	安全・適正就業強化月間結果報告について
第7回 〃	9月 5日	安全・適正就業要綱(案)、処分基準(案)等について
第8回 〃	10月17日	不適正就業行為の審議について
第9回 〃	11月28日	不適正就業行為の審議について
第10回 〃	1月21日	不適正就業行為の審議について
第11回 〃	2月20日	不適正就業行為の審議について
第12回 〃	3月17日	令和元年度事故報告及び会員処分実績等について
第1回 地区長・職群班長会議	5月17日	地区長・職群班長の役割等について
第2回 〃	9月26日	事業普及啓発促進月間等について

2. 安全・適正就業講習会等

研修・講習等名	内 容
安全・適正就業講習会 (当センター主催)	7月24日 於：生涯学習センター 「安全は、何気ない日常の積み重ねから」 講師：NPO法人福岡県レクリエーション協会 専務理事 佐藤 靖典 氏 「熱中症」予防について 講師：筑紫野市健康推進課 課長補佐 山田 真理子 氏 参加者：203名
安全就業促進大会 (連合会主催)	7月10日 於：福岡市立東市民センター なみきホール 福岡県シルバー人材センター連合会主催 安全・適正就業委員 参加者： 9名

3. 研修会・講習会等 (当センター主催)

研修・講習等名	内 容
草刈講習会	6月26日 於：カミーリヤ 「刈払機の安全な取扱い方法」 講師：やまびこ九州株式会社 東 敬介 氏 参加者： 7名
	9月25日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤 孝之 会員 参加者： 4名
バス運転班適正診断	適正診断内容：心理・生理の両面から科学的に測定 診 断 機 関：独立行政法人自動車事故対策機構 6月 4日 受講者： 1名 6月 5日 受講者： 1名 6月10日 受講者：12名 6月12日 受講者： 1名 福祉バス運転希望会員運転診断 試験官：一般社団法人安全運転推進協会 6月10日 受験者： 1名

剪定講習会 (市民対象)	10月29日 於：当センター研修室及びカミーリヤ敷地内 第1部「一般的な樹木の剪定について」 講師：福岡県緑化センター専任講師 梅山 糾 氏 第2部「実技実習」 講師：剪定班会員3名 井寺 建治、古賀 茂昌、一万田 孝彦会員 参加者： 7名
しめ縄作り講習会	11月19日 於：当センター作業室 「しめ縄の作り方について」 講師：萩尾 修一郎会員 参加者： 2名
女性部設立に向けた 先進地視察研修会	12月 5日 於：久留米市シルバー人材センター 女性部会立上げの経緯について等 参加者 9名
家事援助講習会	1月20日 於：当センター研修室 「窓拭きについて」 講師：戸上 寶、日添 勝会員 参加者： 7名
接遇講習及び 交通安全講習会	2月18日 於：カミーリヤ視聴覚室 第1部「会員の接遇について」 講師：公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会 業務課長 中村 真司 氏 第2部「高齢者の交通安全について」 講師：福岡県筑紫野警察署 交通課長 木下 文明 氏 参加者：127名

4. 子育て・福祉・家事援助サービス事業講習会等

研修・講習等名	内 容
新会員研修会	5月28日、29日 於：当センター研修室 (2日間必須) 子育て支援者としての心構え、必要性、集団託児での心構え、 「シルバーほほえみ」での受入マニュアル、1日の流れ、事務 手続きの仕方等 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 職員コーディネーター 濱本 知子職員 参加者： 21名

<p>子育てスポット 講習会</p>	<p>9月10日 於：当センター研修室 「こたえは赤ちゃんが教えてくれる」 講師：久保 由子会員 参加者： 15名</p>
<p>子育て支援啓発事業 「親子で楽しむ クリスマス」</p>	<p>12月13日 於：当センター研修室・託児室 子育て支援就業会員による 大型絵本「はらぺこあおむし」 手遊び「ゲーチョコキパーでなにつくろう？」 ダンス「パプリカ」等 山本 梓 氏 「親子DEヨガ」 山崎 文子 氏 「フルート、キーボード演奏」 参加者：29組（大人30名、子ども32名）</p>
<p>筑紫・糸島地区子育て ・福祉・家事援助サー ビス就業会員合同 研修会</p>	<p>11月13日 於：太宰府市いきいき情報センター 研修① 料理「課題の食材で献立を作り調理しよう」 研修② グループ討議「高齢発注者との関わり方について」 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 参加者： 4名</p>
<p>会員講習研修会 (連合会主催)</p>	<p>2月13日 於：レソラNTT夢天神ホール 福岡県内シルバー人材センター会員対象 子育て・福祉・家事 援助サービス研修会 代表センター会員体験発表等 参加者： 7名</p>